

みなさんと一緒に 防災・福祉の田尻づくり

日本共産党

大きな3つの問題に取り組む

- 東日本大震災を境にしておきいている建設資材が確保できしないなどの国難をのりこえるために全力をつくす
- 東南海・南海地震にそなえ、東日本大震災の被害状況にあわせ防災計画を見直す
- る原子力行政の抜本見直し。熊取町にある原子力施設の安全点検を求める
- ★介護保険料の引き下げ
- ★国保料の抑制
- ★駅上広場を「グラウンド」に復活化
- そこに学童保育を移転
- ★学童保育移転後の施設を幼・保で利用し
- 幼稚園3歳児保育を復活
- ★防災行政無線の改善・強化
- ★避難所・避難方法の周知徹底
- ★粗大ゴミ不燃ゴミの定期収集と負担軽減
- 分別収集をもつとわかりやすく

この4年間、毎年「町民要求アンケート」に取り組みご回答は498通
みんなの支えがあつてこそ実現できた主な実績です

- 月1回の弁護士相談など、みんなの相談相手に「なんでも相談所」を開設
- 2011年7月から子ども医療費助成制度を中学3年生まで引き上げ
- 子宮頸がん（中～高1対象）、ヒ・ブ・肺炎球菌予防ワクチン（0～4歳対象）の実施
- 災害時要援護者（障害者・高齢者など）を手助けできる体制をしっかりとしておきます
- 学童保育の時間を夕方5時～7時まで延長させる
- 田尻川に安全防護柵を設置させる
- 給食調理の委託会社で地元雇用を実現させる
- 妊婦検診の公費負担を拡大させる
- 国の交付金の活用策をたたか�新たな雇用をつみたす
- 「防空の軍事利用は論外」との町長答弁ひきだす
- 私立幼稚園就園補助金を引き上げさせる
- 家族従業者の専従者控除の実現を求める意見書を議会で採択させる
- 小学校の「校庭・運動場の芝生化」をたたかねばならない
- 保護者の意向にそつた一部植栽を実現させる
- 保育所の待機と解消をたたかし、パート保育士2名を採用させる
- 小学校普通教室に工房を設置
- 小学生普通教室に工房を設置